

令和４年度 大阪市立此花区民ホール管理運営業務報告書

施設概要

施 設 名	大阪市立此花区民ホール
所 在 地	大阪市此花区四貫島 1-1-18
施設構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造 3 階建
延床面積	2,675.06 m ² （区民ホール 1,321.23 m ² 、老人福祉センター 521.16 m ² 、図書館 832.64 m ² ）
併設施設	下記の各階概要のとおり

各階概要

階層	室名	用途
1 階	ホール	音楽会・演劇・講演会・軽スポーツ等のイベントや会議に利用
	第 1 会議室	会議等に利用
	第 2 会議室	会議等に利用
	老人福祉センター	（福祉局所管）
2 階	図書館	（教育委員会所管）
3 階	第 3 会議室	会議等に利用
	第 4 会議室	会議等に利用
	第 5 会議室	会議等に利用
	電気室	受電設備（供用）、非常電源・自家発電設備（供用）

指定管理者概要

指定管理者	一般財団法人大阪市コミュニティ協会
所 在 地	大阪府中央区船場中央 1-3-2-302
代 表 者	理事長 大垣 純一
指定期間	令和 3 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
報告対象期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日
担当者（業務責任者）	館長 辻 洋輔
連 絡 先	（此花区民ホール）06-6463-1100 （法人代表番号）06-6125-3311

1. 貸館運営業務

1) 運営目標の達成

目標①次世代の担い手を発掘・育成し、つなげあい、能動的に活動できるための仕組みづくり

→ 此花区は、数多くの市民活動団体や、ボランティアが活動している区である。例年であれば区民ホールの重要な使命のひとつとして、ボランティア活動を担う区民の増加と横の連携・支援が積極的に図られるよう、各種ボランティアグループの会議等へ参加し情報交換を行っているが、昨年度に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大および防止のため各種行事が中止されたことから、中止判断に関する相談や助言を中心に行った。

・各種市民活動団体の集まり・行事等への参加

例年の取り組み	日程
此花区子供会育成連合協議会 総会	4月17日
此花区郷土史研究会	4月23日
老人福祉センター 施設運営委員会	5月18日
此花区視聴覚教育協議会 総会	中止
高見わいわいフェスタ	
NPO 法人伝統文化このは会 総会	

・各種イベントの実施支援（例年の公的な催しのみ掲出）

（主に、音響・照明のオペレーションや当日の運営サポート）

団体名	日程
老人クラブ連合会 高齢者作品展	12月15日・16日
成人式	1月9日
生涯学習フェスティバル	2月19日
ふれあいフェスタ	3月18日

**目標②地域資源の活用や多様な地域連携事業の開催により、此花区の魅力を発信し、
此花区への郷土愛を育むことのできる事業展開**

此花区を中心に活動する様々な団体と連携・協働した事業を実施・参加する予定であったが、昨年度に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大およびその防止のため、半数ほどの事業を中止した。

一方で、開催した事業においては、例年を上回るほどの参加もあったことから、区民の方々もイベントの開催を心待ちにされていたと思われる。

・主な連携、協働事業

事業名等	日程	備考
Young Art Festival	9月11日	此花区子供会育成連合協議会との共催事業
このはな伝統芸能まつり	中止	NPO 法人伝統文化このは会との共催事業
ハピネスふれあい音楽祭		事業協力
成人の日記念のつどい	1月9日	事業協力
このはな けん玉道場	通年実施	此花区青少年指導員連絡協議会との共催事業
手話奉仕員養成講座		事業協力
図書ボランティア養成講座		此花図書館との共催事業

・区民やサークル情報発信の実施

区民や施設利用者自らが実施するイベントや活動について、情報発信コーナーを設け、地域情報や市民活動情報の発信に努めた。

今年度については、特に新型コロナウイルス感染防止の観点から、各団体と相談し、催しの実施方法や案内等に対する相談・助言を中心に行った。

目標③常に区民ニーズや利用者ニーズ、新たな要望を把握し、管理運営へ迅速に対応・反映
 目標⑤サービス向上と利用促進により、利用率 70%以上、利用者満足度 95%以上を達成

■施設利用者満足度調査（利用アンケート）

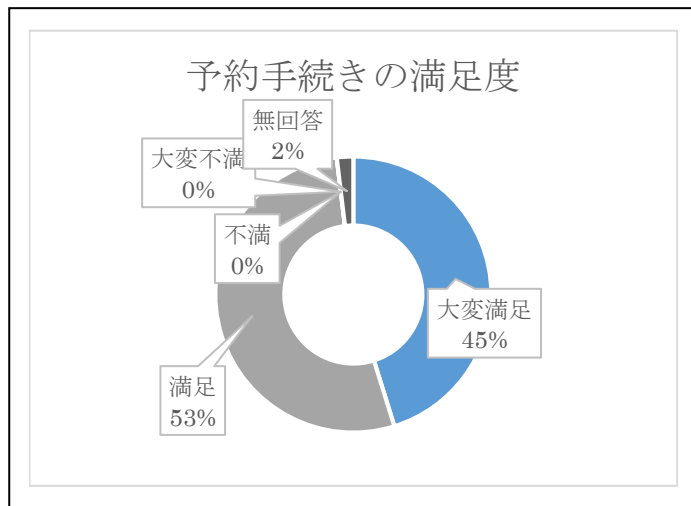
実施期間 11月1日～12月11日

回答者数 104団体

・設問4-①：予約手続きの満足度

回答内容	回答数
大変満足	47
満足	55
不満	0
大変不満	0
無回答	2
合計	104

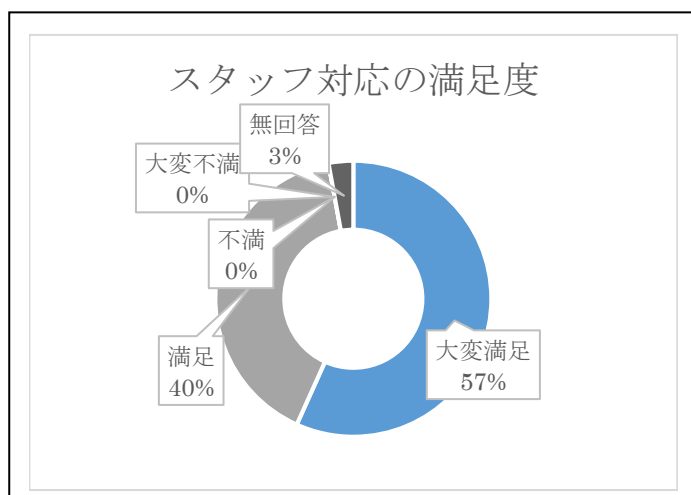
【肯定的評価：98%】



・設問4-②：スタッフ対応の満足度

回答内容	回答数
大変満足	59
満足	42
不満	0
大変不満	0
無回答	3
合計	104

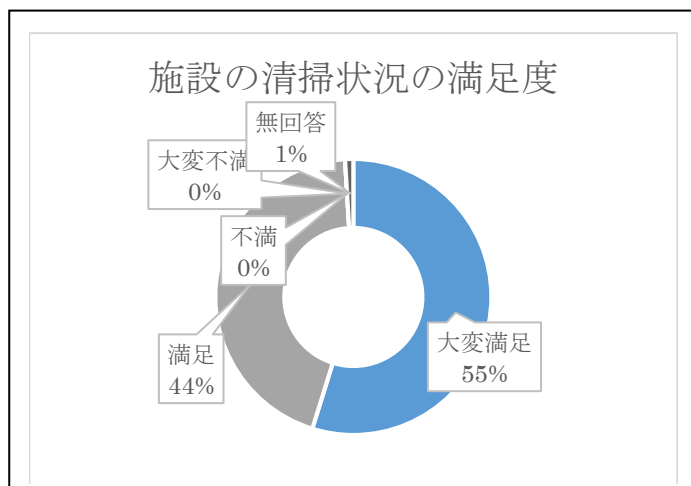
【肯定的評価：97%】



・設問4-③：清掃状況への満足度

回答内容	回答数
大変満足	57
満足	46
不満	0
大変不満	0
無回答	1
合計	104

【肯定的評価：99%】



・設問４－④：備品や設備への満足度

回答内容	回答数
大変満足	48
満足	44
不満	2
大変不満	0
使用していない	8
無回答	2
合計	104

※備品にはマーカー等も含まれる

【肯定的評価：88%】

【全体の利用満足度平均：95%】

利用満足度については、満足度 95%以上を目標とし達成できた。

満足度調査の内訳を見ると、①予約手続きで 98%、②スタッフの対応で 97%、③清掃状況で 99%、④備品や設備が 88%の方が大変満足または満足となっており、設問全体では 95%のお客様にご満足いただけており、非常に高い評価を受けているものと考えます。

※無回答を除けば、①～③の満足度は 100%となる

一方、ご不満となっている点やご意見としても各項目でいただけており、改善の余地が残っている。

備品や設備への満足度において 2 件の不満が上がっているが、内容を確認すると、

1 点目：ホールの机がガタガタとしており、机の表面が削れているものがある

2 点目：夏場に部屋が暑いこと、防音設備がほしい

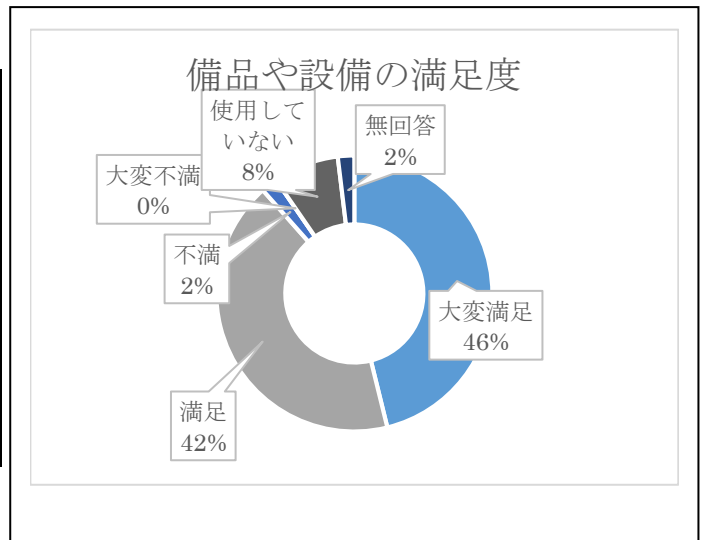
上記 2 点が挙げられていた。

1 点目については、アンケート回収後に、机の脚部底に調整用のネジがついており、そこで高さ調整をいただくことをご説明し、表面の削れについてはいたずらなどによるものではなく、経年劣化の一部である点をご説明し、ご理解を得ることができた。

また、2 点目については、建物の構造上どうしてもない部分がある点をご説明し、ご理解を得ている。

このように、ご不満やご意見等があれば、アンケート回収後速やかに説明を行い、ご理解を得ているが、施設の特性や老朽化といった面から、即座に対応が難しい項目もあり、今後も引き続き優先順位をつけながら対応していきたい。

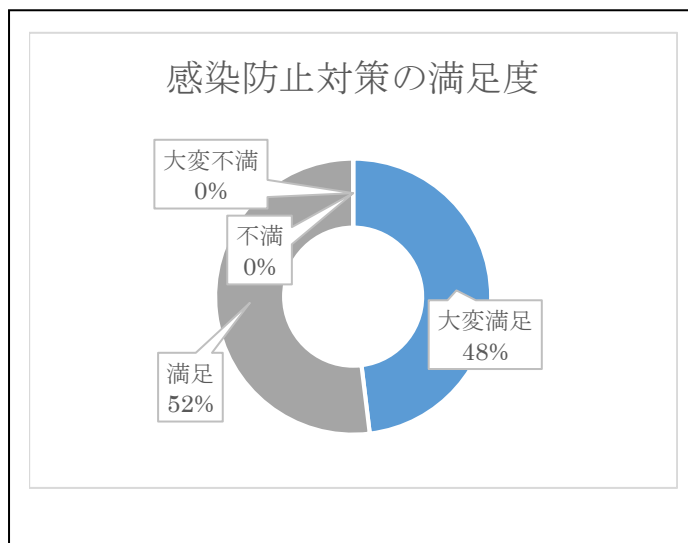
その他、不満とまでは言わないまでも、アンケートに記載いただいている貴重なご意見については、一問一答形式ですべて回答し、その内容を事務所前およびホームページに掲示し、どなたでもご確認・ご覧いただけるようにしている。（※各ご要望に対する指定管理者からの回答は別紙 1「アンケートご意見ご要望と回答」を参照ください。）



■コロナ対策における評価

回答内容	回答数
大変満足	50
満足	54
不満	0
大変不満	0
無回答	0
合計	104

【肯定的評価：100%】



施設側が行っている新型コロナウイルスへの感染予防対策としては、

- ①毎利用後の塩素系漂白剤の薄め液を用いた消毒作業
(机、いす、ドアノブ、スイッチなど、お客様の手や飛沫が付着しやすい箇所)
- ②1日3回程度の、手すりや配架ラックなどの消毒作業
- ③お客様への消毒資材の貸出（アルコール消毒液のポンプやビニール手袋等）
- ④鍵やマーカー、ペンなどの消毒作業

などを行っている。

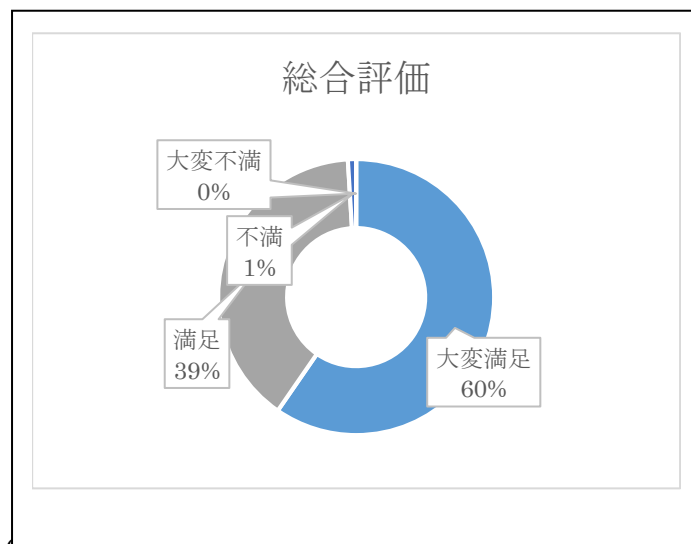
また、お客様へは、緊急事態宣言やまん延防止期間中は当然として、それ以外の期間においても、マスク着用での来館、検温の実施、余裕のある配席、飲食時の飛沫防止策など、ご負担がかかりすぎない程度において、ご協力をいただきながらご利用いただいている。

こういった状況を背景に、感染対策としての満足度は100%になっているものとする。

■総合評価

回答内容	回答数
大変満足	62
満足	41
不満	1
大変不満	0
無回答	0
合計	104

【肯定的評価：99%】



各満足度調査を踏まえたうえでの総合評価として、99%のお客様から肯定的回答を得ることができたことから、現状の運営としては概ね良好であると考えます。

不満点として挙げられていることやご意見・ご要望としていただくことの多いもののほとんどが、施設の老朽化、設備・備品の経年劣化に伴うものが多く、こういった点の改善においては、多様な利用者にとっての安全性の確保、利便性の向上といった面を重視し、優先順位をつけながら更新・対応を行っていきたい。

また、今回のアンケートでは特に設問をしなかったが、インターネットによる予約受付はその便利さから非常に好評であり、現在、一般利用者の約 6 割程度の方にご利用いただいている。

お客様側にとっても手元のパソコンやスマートフォン等から予約・抽選申込ができる点は大いに喜ばれている一方で、さらなる利便性の追求として、社会的にも多く取り入れられているキャッシュレス決済の導入についても強く望まれているお客様も多いことから、大阪市においてご検討いただきたい。

■新規利用者からの評価

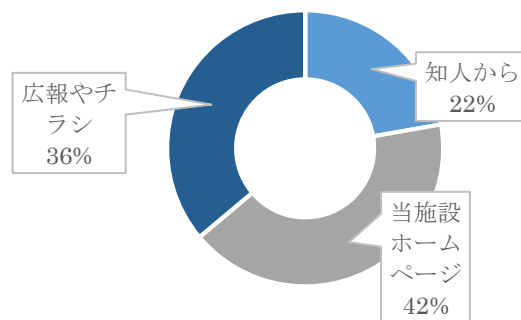
今年度、アンケート実施時に新規利用としてご回答いただいた数は36団体であった。

この新規利用者における回答および満足度については、次のとおりである。

- ・この施設を何で知ったか

回答内容	回答数
友人・知人から	8
当施設ホームページ	15
それ以外のホームページ	0
広報やチラシ	13
前から知っていた	0
その他	0
合計	36

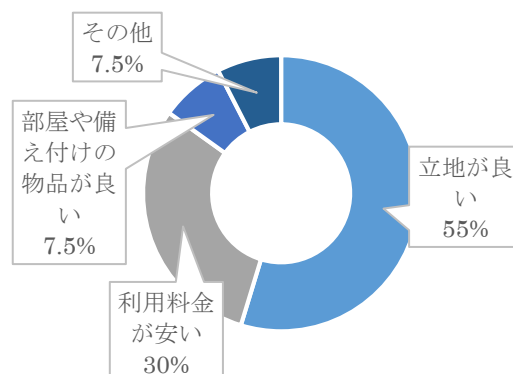
施設を知ったきっかけ



- ・施設利用の決定理由（複数回答）

回答内容	回答数
立地が良い	29
利用料金が安い	16
部屋や備付けの物品が良い	4
その他	4
合計	53

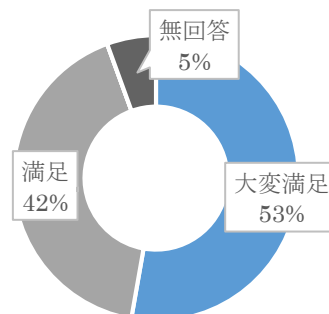
利用を決定した理由



- ・予約手続きの満足度

回答内容	回答数
大変満足	19
満足	15
不満	0
大変不満	0
無回答	2
合計	36

予約手続きの満足度

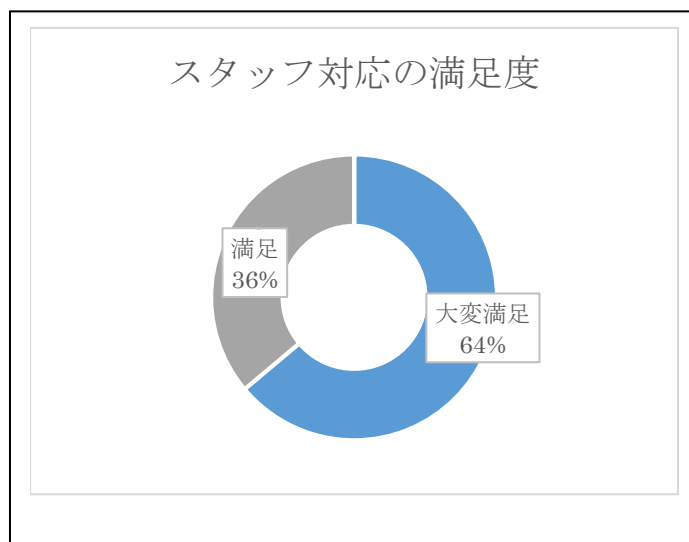


【肯定的評価：100%】

・スタッフの対応の満足度

回答内容	回答数
大変満足	23
満足	13
不満	0
大変不満	0
無回答	0
合計	36

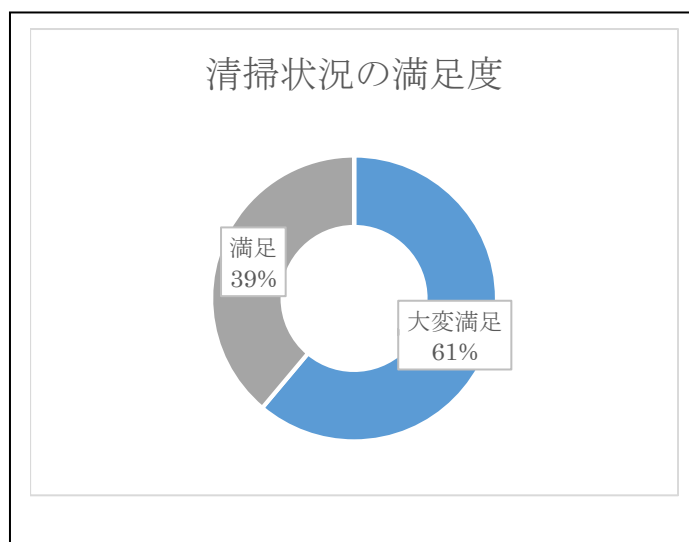
【肯定的評価：100%】



・清掃状況の満足度

回答内容	回答数
大変満足	22
満足	14
不満	0
大変不満	0
無回答	0
合計	36

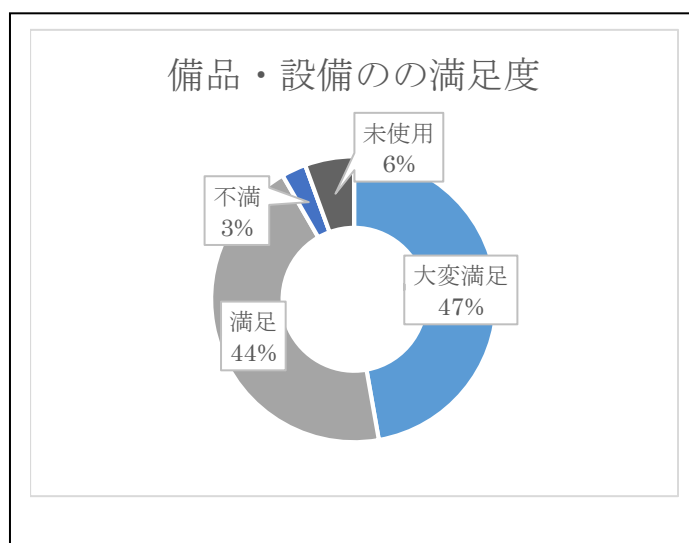
【肯定的評価：100%】



・備品や設備への満足度

回答内容	回答数
大変満足	17
満足	16
不満	1
大変不満	0
無回答	2
合計	36

【肯定的評価：91%】

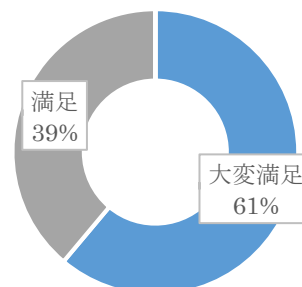


■コロナ対策における評価

回答内容	回答数
大変満足	22
満足	14
不満	0
大変不満	0
無回答	0
合計	36

【肯定的評価：100%】

感染防止対策の満足度

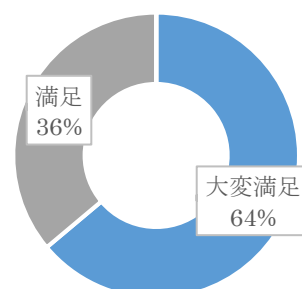


■総合評価

回答内容	回答数
大変満足	23
満足	13
不満	0
大変不満	0
無回答	0
合計	36

【肯定的評価：100%】

総合評価



新規利用者からの満足度は、備品や設備への満足度を除き、すべて満足または大変満足として回答を得ており、総合評価でも 100%となっている。

肯定的な回答となった主な要因としては、次のものが挙げられると考える。

- ①新規利用でのお申込みやインターネット予約による利用内容の詳細がわからないご予約については、必ず丁寧なご連絡をし、電話・メール、窓口での適切なコミュニケーションを図っている。
- ②常に、附属設備についてのご説明や近隣駐車場のご案内等を怠らない。
- ③経年劣化による老朽化という不利な要素を、毎利用後の清掃や修繕で補っている。

また、新規利用者が当該施設を知る理由としては、やはりインターネットによるものが 42%と多く、次点で広報紙やチラシ、友人・知人からという口コミによるものが 22%と続いている。

昨今は、利用意欲がある場合、希望する内容で利用できるかや施設の概要を簡単にインターネットで調べ、希望と合致すれば顧客として予約が得られることから、今後もホームページの情報、特に Q&A のようなものを充実させていくことは非常に重要であると考えている。

同時に、現在施設を認知されていない方々に対して、こちらから積極的に施設の存在を知っていただく取り組み（プッシュ型の広報）も重要であることから、地域協力を得ながら回覧を行うほか、商圈拡大や認知度向上に向けパンフレット作製・配布等を行い、より一層ご利用いただきやすい施設づくりを行っていきたい。

次に、利用を決定した理由としては、やはり立地面と安価な利用料金を挙げられる方が多く、この利点を呼び水として末永くご利用いただけるよう各種満足度の維持向上に努めていきたい。

目標④誰もが気軽に利用・来館いただける施設であるために、安全・安心で、平等性と柔軟性を兼ね備えた管理運営

・安全・安心への取り組み

項目	実施時期・概要など
危機管理マニュアルの策定	平成 28 年 3 月 31 日策定済み 現在、内容の更新に向け法人内にて協議中
消防訓練の実施	9 月・3 月に実施
施設内外の巡回	1 日 3 回（利用状況により増加）
個人情報管理の徹底（書棚のロック）	毎日（退館時に施錠）
セルフモニタリングチェックの実施	毎日

※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う対応

昨年度に引続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設使用の確認および使用に際しては感染防止策の徹底等をお願いや、徹底ができない場合や 3 密空間になる場合には自粛をお願いする等の対応を行った。

上記に関しては、初めての利用申込時に、区民ホール利用におけるお願い事項として事前承諾をいただき、承諾書にサインをいただくこととしている。

また、使用される場合であっても、消毒液等の準備が難しいお客様もおられることから手指アルコール消毒液の貸し出し等を実施し、利用後には通常の清掃に加えて、ドアノブや照明スイッチ等、多くの方が触れる箇所については利用ごとにアルコール除菌を行う等の対応を実施した。

ロビー等については、玄関口に自動噴出のアルコール消毒液を配置し、手すり等の消毒についても 1 日 3 回程度を目安に実施した。

・平等性・柔軟性実現の取り組み

特に利用機会の平等化を意識し、昨年度に引き続き指定管理者による自主事業や保守点検による利用、減免団体による利用の低減化などの取り組みを行った。また、多様な利用者がいる昨今では申込方法についても多様さが求められていることから、昨年度に引き続き Excel や HTML を活用し、申込書作成の手間を簡素化した申込フォームを備え、予約手続きの利便性向上を行った。

目標⑥弊社の特性を活かした業務効率化と適正な管理経費の縮減により、

高パフォーマンスかつ低コストな管理運営

大阪市内 24 区に支店がある強みを活かした新型コロナウイルスに関する情報共有や緊急時のスタッフ応援体制を構築し、年間を通じ、業務トラブルもなく業務を遂行した。

一方で、エネルギーコストの急激な高騰に伴い、電気代・ガス代が増大しており、

各利用者にも節電等のお願いをしつつ運営を行ったほか、できる限り安価に抑えるため新電力会社等とも交渉や契約更新を行ってきたが、かなりの費用超過となっている。

また、コロナ禍にあることから各利用後のスタッフによる机・椅子等の消毒作業ならびに施設内の定期消毒作業等への人件費コストも膨らんでいる。

一方、消耗品や備品購入・各種保守契約等でのコスト削減においては、スケールメリットを生かした一括発注のほか、4R（Reduce, Reuse, Recycle, Refuse）をはじめとする徹底したムダの排除を実践、節電・節水など様々な取り組みを行った。

2) サービスの提供と改善

区民ホールを利用されるお客さまや来館される方々に提供できるサービスとして、快適な利用環境の整備・維持と情報発信の2点を重視し、業務を実施した。

①快適な利用環境の強化

・清掃の強化

ご利用者による現状復帰（清掃・片付け）と、日常清掃・定期清掃により美観を保っている同種の施設が多い中、当区民ホールは老朽化等が著しいことを鑑み、施設スタッフによる利用前後の清掃を徹底するなど、利用いただくための衛生的な環境改善を行った。

また、貸室部分のみではなく、ロビー・トイレ部分や施設前の公園、周辺の雑木等についても老人福祉センター・図書館と連携を行いながら、日々の清掃・維持管理を行い、施設そのものの美化強化を図った。

新型コロナウイルスに関する対応については、各利用後の会議室内の机・椅子・スイッチ類の消毒作業ならびに1日3回の施設内（手すりやドア等の手を触れる部分）の消毒作業を行い、安全・衛生管理を強化している。

・修繕、補修対応

施設の老朽化等により、器具や備品、壁・床面等の損傷が進んでいる箇所を修繕・補修等を行い、各種設備がいつでも万全の性能を発揮できるよう、此花区役所へ速やかな連絡を行いながら、維持管理を図った。

主な改修・補修については、後述の3－（2）のとおり。

・安全、安心の強化

施設内・周辺の巡回を強化し、犯罪防止や防火管理を図った。また、多様なイベント等が催される昨今、トラブルの可能性のある催しについては、配置スタッフの増員を行い対応力の強化を行ったほか、此花区役所への情報提供はもとより、此花警察生活安全課・警備課等へ連絡を行い巡視へきてもらうなどの対応を行った。

・施設備品等の効果の最大化

お客さまが望む最大限の効果が発揮できるよう、施設にある様々な備品、特に音響・照明設備など、その取り扱いに長けた職員の配置や、備品の更新・新規購入等を行った。

令和2年度に改修されたホール照明設備については、24区で此花区にしかないムービングライトの操作・設定等を自前で行い、お客様の利用時や、成人式等でのパフォーマンスがさらに映えるよう、サービスを提供した。

また、今年度1月～3月にホールおよびロビー・廊下・階段等の床改修工事が行われたことから、利用者からも非常に喜ばれており、特にホールについては従来よりも明るめの素材とすることで反射光を取り入れることができ、さらなる利用増が見込まれる。

・減免、一般利用等のバランス調整

減免利用と一般利用によるバランスを図るため、昨年度に引き続き指定管理者による自主事業や保守・点検等での使用低減を図ったほか、各減免団体等にも趣旨を理解いただき、必要最低限の予約に抑え、一般利用の機会向上を図った。

②情報発信の強化

・施設情報の発信

常より、施設利用方法や催事等について定期的な発信方法の見直しを行いながら速やかな情報発信を心がけているが、特に新型コロナウイルス関係においては迅速できめ細かな情報発信を徹底した。

また、利用制限が必要となる改修工事・点検等については、事前周知を徹底し、トラブル防止を行った。

・利用団体情報の発信

参加者の増加を希望される利用団体に向けては、新たに施設内に利用団体情報を発信するスペースを設け、興味のある方が直接各利用団体へ連絡を取れるよう情報発信を行った。

また、区民ホールでのイベント等を行う団体については、減免・一般の区分を設けず、ポスター・ちらし等の掲示を優先的に取り扱うなど、利用団体等の集客効果の増大を図った。

3) 利用率等の推移

(項目毎の前年度対比表)

項目 (年間)	①R03 年度	②R04 年度	③増減数 (②-①)
利用率	55.4%	64.4%	9%増
総利用件数	2,127 件	2,843 件	716 件増
内訳) 一般利用件数	1,218 件	1,691 件	473 件増
内訳) 減免利用件数	909 件	1,152 件	243 件増
利用人員	40,578 人	52,169 人	11,591 人増
利用料収入	7,377,100 円	8,413,050 円	1,035,950 円増

※R04 年度利用料収入内訳

施設利用料	6,362,120 円
還付額	△232,420 円
附属設備利用料	394,940 円
次年度 (R05 年度) 前受金	1,888,410 円
合計	8,413,050 円

(室毎の前年度対比表)

室名	R03 利用率	R04 利用率	R03 人用人員	R04 人用人員
ホール	59.4%	65.2%	19,827 人	20,505 人
第 1 会議室	53.2%	66.9%	3,423 人	5,791 人
第 2 会議室	34.6%	43.3%	1,196 人	1,848 人
第 3 会議室	68.4%	69.4%	2,809 人	3,767 人
第 4 会議室	58.6%	72.1%	9,792 人	14,485 人
第 5 会議室	58.4%	70.2%	3,531 人	5,773 人
合計	55.4%	64.4%	40,578 人	52,169 人

今年度は、コロナ禍ではあるものの、臨時休館等の大掛かりな利用制限がなかったことから、ある程度コロナ前の水準まで戻すことができた。

当年度分の利用料収入(利用日ベース)では目標額に 70 万円ほど届かなかったが、これはホールの床改修工事により供用できなかった点が大きいと考える。

2. 施設利用料徴収事務

利用料徴収漏れ等のトラブルもなく、実施できた。また、還付請求についてもすべて滞りなく対応することができた。

3. 施設総合管理業務

(1) 保守点検 施設の設備・機器等の保守点検については、下記日程のとおり実施した。

※各点検業務等の報告書は別紙3「点検等報告書」のとおり

保守・点検項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
電気工作物保安全管理	6	23	15	20	17	21	27	14	21	18	15	15
清掃（定期清掃）	25	30	27	25	29	28	31	28	26	30	／	27
空調設備保守点検	15	23		8	8		20/31	28				
昇降機点検	21	19	16	21	18	15	20	17	15	19	16	16
自動扉保守点検		18			24			16			15	
害虫駆除			29					8				
消防および防火設備点検					29					19		
舞台吊物保守点検												22
貯水槽点検・清掃・水質検査												29
警備保安（機械警備）	通年											
清掃（日常・共用部分）	通年											
清掃（日常・専有部分）	通年											
AED 充電状況の目視確認	通年											
駐車・駐輪場管理業務	通年											
施設周辺美化清掃	通年											
機器等目視点検	通年											

(2) 修繕対応等（指定管理委託費内での対応分のみ）

修繕内容
高架水槽マンホール取替工事
南側屋外通路土間タイル修繕
男子トイレ洋式便器漏水修繕
第4会議室ドアクローザー修繕
給水管への樹木根の絡み撤去
昇降機設備部品交換
女子トイレ洗面器金物取替
給水（受水槽設備）機器取替

4. 収支報告（すべて税込み額）

1) 収支（単位：円）

収入総額	29,259,640
支出総額	30,681,845
収支差額	△1,422,205

※支出額については、新電力会社との契約等による電気料金値下げの
自助努力額 633,686 円を含む

2) 収入内訳（単位：円）

業務委託費	22,735,000
施設利用料収入	6,362,120
備品利用料収入	394,940
利用料還付	△232,420
合計	29,259,640

3) 支出内訳（単位：円）

費目	区分	内容	合計
人件費	給与手当	法定福利厚生含む	18,843,792
人件費小計			18,843,792
事務費	広報啓発費	区民ホールスタッフ求人費用	48,950
	旅費交通費	研修出張旅費等	11,750
	通信運搬費	切手・通信機器使用料等	416,856
	減価償却費	備品等減価償却費	11,550
	消耗品費	コピー用紙等購入費・複合機印刷費等	551,071
	印刷製本費	利用申込書印刷費	35,475
	賃借料	複合機リース代	76,104
	保険料	施設賠償責任保険	10,067
	租税公課	保険料にかかる納付消費税	1,007
	雑費	還付の振込手数料等	56,293
事務費小計			1,219,123

費目	区分	内容		合計
管理費	委託費	保守点検等第三者委託		3,564,616
		施設設備・備品等修繕費		422,980
		修繕費内訳	高架水槽マンホール取替	83,259
			南側屋外通路土間タイル修繕	54,549
			男子トイレ洋式便器漏水修繕	18,700
			第4会議室ドアクローザー修繕	13,200
			給水管への樹木根の絡み撤去	8,800
			昇降機設備部品交換	23,944
			女子トイレ洗面器排水金具取替	25,300
			給水（受水槽設備）機器取替	195,228
			管理費小計	
光熱水費	光熱水費	電気料金	3,624,792	
		ガス料金	803,349	
		水道料金	216,567	
光熱水費小計			4,644,708	
その他経費	一般管理費	調査研究費（新聞等購読費用）		16,432
		広報啓発費（職員求人費用）		20,758
		旅費交通費		7,962
		通信運搬費		31,847
		消耗品費		13,336
		印刷製本費		2,960
		光熱水費（本社事務所電気代）		7,658
		賃借料（本社事務所賃料等）		231,791
		委託費（税理士等顧問料・機器保守費用等）		99,339
		研修講師謝礼		21,314
		保険料（施設賠償責任保険等）		10,831
		雑支出（振込手数料等）		6,014
		租税公課		1,159
		人件費（管理部門人件費）		1,515,225
その他経費小計			1,986,626	
支出合計			30,681,845	

※電気料金には、新電力会社との契約等による自助努力額 633,686 円を含む

令和4年度 此花区民ホール指定管理業務 自主事業報告書

事業名	
1. 区民のつどい、講習会等の各種行事の開催	
① 文化、芸術を親しむ事業(コンサート含)	
●第4回このはな落語会 ※開催中止	
開催日時	令和4年6月26日(日)
開催場所	此花区民ホール
事業内容	此花区視聴覚教育協議会と共催し、区民を対象として日本の伝統的な娯楽文化である落語に親しむ機会として開催予定。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止
総経費	0円
人が集まり交流する事業	
② ●ダンスイベント「COLORs」(カラーズ)	
開催日時	令和4年9月4日(日)
開催場所	此花区民ホール
事業内容	ダンスのライブイベントを通じ、多様な人材が活躍・交流する場をつくり、区内事業等に参加するきっかけづくりとして、また地域の若手ボランティアの活躍の場として実施した。 (出場者数：52名、出場チーム数：18チーム)
参加者数	延べ 200名
総経費	149千円
③ ●コノハナmarche ※開催中止	
開催日時	令和4年11月3日(木)
開催場所	此花区民ホール
事業内容	此花区社会福祉協議会主催の「ふれあいフェスタ」との協働事業として、地域のボランティアグループと連携し、ものづくりワークショップとフリーマーケットイベントを実施予定。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止
総経費	0円
④ ●POWER STAGE (パワーステージ)	
開催日時	令和5年2月5日(日)
開催場所	大正会館
事業内容	市立高校軽音楽部を中心に、音楽を通じた若年層間の交流を目的に、また若手ボランティアグループであるSTAGE SOLUTIONの活躍の場として実施した。 なお、本年度は1月からホール・ロビー等の床改修工事が実施され、当該事業実施日と重なったことから、大正区支部協議会と共催し、大正会館にて開催した。 (出演者数：110名、出演校数：10校)
参加者数	延べ 250名
総経費	175千円

事業名		
市民交流・生涯学習事業		
⑤	●各種講習会事業	
開催日時	令和4年4月1日(金) ～ 令和5年3月31日(金)	
開催場所	此花区民ホール	
事業内容	<p>新旧の区民が分け隔てなく誰もが参加しやすい価格と場所、わかりやすい内容、そして関心や興味の多様性を汲んだ様々な講習会を実施することでより多くの参加者間の交流と絆の醸成、さらには地域コミュニティ参加へのきっかけづくりとなるよう、次の10講座を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社交ダンス ・武田節 ・だんじり大鼓 ・リフレッシュヨガ ・ナイトヨガ ・水彩色鉛筆画 ・健康サークル ・フラダンス ・英会話(基礎) ・みそづくり(1月) 	
	講習会数	10教室
参加者数	延べ	1,012名
総経費		1,237千円
2. コミュニティづくりに関する普及啓発		
⑥	伝統文化を継承する事業	
	●このはな伝統芸能まつり ※開催中止	
開催日時	令和4年11月13日(日)	
開催場所	此花区民ホール	
事業内容	<p>NP0法人伝統文化このはなと共催し、日本古来の伝統文化・芸能の担い手たちの発表の場及びこれから担い手となる区民へ向けての継承・人材育成の場となるよう実施予定。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止</p>	
総経費	0円	
⑦	コミュニティづくりに関する普及啓発	
	●このはなええところラー（バラウオークの代替事業）	
開催日時	令和4年10月～11月	
開催場所	此花区内	
事業内容	<p>このはな元気!-区長と歩こう-など、区内4団体と連携・協働し、歩くという最もシンプルな健康増進を行いながら、近隣区をめぐるまち歩き事業を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、グループ行動となるバラウオークを変更して開催した。区内50か所の公共施設や民間施設、企業、店舗等の協力を得て、個人や家族単位で参加できるクイズラーを実施した。</p>	
参加者数	延べ	230名
総経費		30千円

事 業 名			
3. コミュニティづくりを担う人材の育成			
⑧ 児童・青少年育成事業			
●夏の高校軽音祭			
開催日時	令和4年7月30日(土)	～	令和4年7月31日(日)
開催場所	此花区民ホール		
事業内容	次世代を担う高校生を育成・支援することを目的に、市内11高校の軽音楽部と連携し、高校生間の交流を深めるための音楽イベントを2日間にわたって実施した。 出演者数：286名、出演校数：12校		
参加者数	延べ	700名	
総 経 費	14千円		
⑨ ●Young Art Festival			
開催日時	令和4年9月11日(日)		
開催場所	此花区民ホール		
事業内容	此花区子供会育成連合協議会と共催し、区内で活動している様々なグループの発表の場をつくり、子どもたちの健全育成を支援する事業を実施した。なお、コロナ禍と言う点を考慮し、今年度は舞台発表を中止し、展示をメインとして開催した。		
参加者数	延べ	200名	
総 経 費	14千円		
⑩ ●けん玉広場			
開催日時	令和4年4月1日(金)	～	令和5年3月31日(金)
開催場所	此花区民ホール		
事業内容	此花区青少年指導員連絡協議会と共催し、けん玉をツールとした参加者間の交流を促進するとともに、青少年の健全育成を支援することを目的に実施した。		
参加者数	延べ	150名	
総 経 費	0円		
コミュニティづくりを担う人材の育成事業			
⑪ ●コミュニティスタッフ育成事業			
開催日時	令和4年4月1日(金)	～	令和5年3月31日(金)
開催場所	此花区民ホール		
事業内容	豊かなまちづくりに資することおよび新たな地域人材の発掘と育成を目的に実施した。今年度は、音響・照明等のスタッフを拡充するため、舞台ボランティアスタッフであるSTAGE SOLUTION（ステージソリューション）を中心に、活動支援を行った。		
参加者数	延べ	27名	
総 経 費	75千円		
交流とネットワーク事業			

事業名			
⑫	●此花まちづくりラウンドテーブル		
開催日時	令和4年4月1日(金)	～	令和5年3月31日(金)
開催場所	此花区民ホール		
事業内容	此花区を拠点に活動する各種市民活動団体や個人を対象に「まちづくり」をテーマとして、市民活動のノウハウや区民のつながりを共有し、ネットワークを広げることが目的に実施した。		
参加者数	延べ	60名	
総経費	0円		
4. その他、施設の利便性等を向上する事業			
⑬	●施設利用における備品貸出等の事業		
開催日時	令和4年4月1日(金)	～	令和5年3月31日(金)
開催場所	此花区民ホール		
事業内容	施設利用に際して、より利便性を向上させるため、1Fロビースペースへのコピー機の設置や、ホール等のピアノ、展示用パネル、音響・照明備品等の貸出、またご希望の場合にはオペレーティングまで行い、よりご利用いただきやすい施設運営を行った。		
総経費	169千円		
⑭	●自習室開放事業 ※開催中止		
開催日時	令和4年4月1日(金)	～	令和5年3月31日(金)
開催場所	此花区民ホール		
事業内容	土日祝日や夏休み等において、使用されていない部屋を自習室として無料開放し、施設へご来館いただく機会の拡大と、図書館等と奏上した利便性向上を図る。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止		
総経費	0円		

自主事業収支明細（令和4年度）

(単位：円)

総収入	1,863,100
総支出	1,867,843
差引総額	-4,743

事業費内訳

(単位：円)

事業名	支出内訳		収入内訳	
講習会（全10事業）	諸謝金、消耗品等	1,237,498	講習会受講料	1,322,900
此花魅力発見事業（まち歩き）	記念品料、消耗品	30,000	備品等貸出収入	517,100
このはな落語会	中止		POWER STAGE参加費	23,100
コノハナmarche	中止			
ダンスイベント「COLOR s」	記念品料、審査謝礼等	149,534		
Young Art Festival	スタッフ飲み物代等	14,909		
このはな伝統芸能まつり	中止			
POWER STAGE	出演謝礼等	175,729		
大阪市立高校軽音楽祭	参加者飲み物代	14,908		
コミュニティスタッフ育成	保険料、活動費助成等	75,933		
備品等貸出事業	賃借料、消耗品等	169,332		
合 計		1,867,843		1,863,100